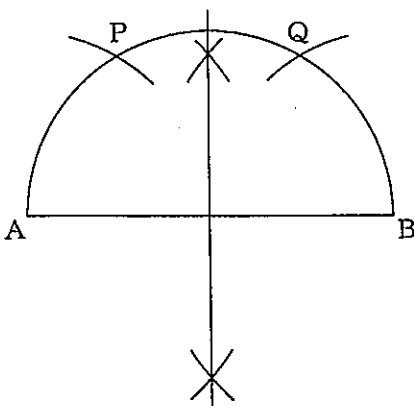


問題	正 答	配 点	採点上の注意
1	(1) $4x$	4	50
	(2) -1	4	
	(3) $\sqrt{6}$	4	
	(4) 2	4	
	(5) $x = \frac{3 \pm \sqrt{29}}{10}$	4	
	(6) $x = -2, y = 2$	4	
	(7) $-9 \leq y \leq 0$	4	
	(8) (およそ) 300 (個)	4	
	(9) 24 (度)	4	
	(10) $\frac{2}{5}$	5	
(11)	① $ウ$	4	内容に応じて部分点を認める。
	② (説明) (例) うるう年とうるう年でない年の曜日の進み方を考えると、 2016年は水曜日、2017年は木曜日、 2018年は金曜日、2019年は土曜日、 2020年は月曜日となる。 (答え 西暦) 2020 (年)	5	
2	(1) $25\pi + 48$ (cm^2)	5	20
	(2) (例) 	5	
	(3) $y = -x + 6$	5	
	(4) $\frac{3}{2}$ (cm)	5	

問題	正 答	配 点	採点上の注意
3	(1) $3x$ (cm)	5	11
	(2) 3 (秒後と) 9 (秒後)	6	
4	(1) (証明) (例) 線分ACで折っているので、 $\angle BAC = \angle CAF \dots\dots\dots ①$ また、 $AB \parallel DC$ から錯角は等しいので、 $\angle BAC = \angle ACF \dots\dots\dots ②$ ①, ②から、 $\angle CAF = \angle ACF$ よって、2つの角が等しいので、 $\triangle ACF$ は二等辺三角形である。	7	要点をおさえ、論理の筋道がおおっているものは、正答とする。 内容に応じて部分点を認める。
	(2) $3\sqrt{2}$ (cm)	5	
	(3) (説明) (例) 線分AC, DBで折っているので、 $AH = 3\sqrt{2}$ また、 $\triangle AHI$ において、線分AHを底辺とみたときの高さを h とすると、 図のように、 $AH : CD = 1 : 4$ であるから、 $h = 12 \times \frac{1}{5} = \frac{12}{5}$ よって、 $\triangle AHI$ の面積は、 $\frac{1}{2} \times 3\sqrt{2} \times \frac{12}{5} = \frac{18\sqrt{2}}{5}$ 交点Jは線分DHの中点で、線分AHを底辺とみたときの $\triangle AHJ$ の面積は、 $\frac{1}{2} \times 3\sqrt{2} \times 6 = 9\sqrt{2}$ したがって、 $\triangle AIJ$ の面積は、 $9\sqrt{2} - \frac{18\sqrt{2}}{5} = \frac{27\sqrt{2}}{5}$ (答え) $\frac{27\sqrt{2}}{5}$ (cm^2)	7	
配 点 合 計		100	

※部分点は整数とし、0点を下回らない。